

STOP！こどもの事故



こどもを事故から守ろう！

東京消防庁



目次

- ◆ STOP！こどもの「転落・墜落」……………2
- ◆ STOP！こどもの「窒息・誤飲」……………6
 - もしものときの応急手当
 - (のどに物が詰まったとき)
- ◆ STOP！こどもの「やけど」……………10
 - もしものときの応急手当
 - (やけどをしたとき)
- ◆ STOP！こどもの「おぼれ」……………14
 - もしものときの応急手当
 - (意識がないとき、呼吸がないとき)
- ◆ STOP！こどもの「はさまれ」……………18

参 考

データ:東京消防庁管内で、日常生活での事故(急病や交通事故等を除く。)により救急搬送された人員

東京消防庁管内:東京都のうち稲城市、島しょ地区を除く地域

程 度:医療機関搬送時の初診時程度

軽 症:入院を要しないもの

中等症:生命の危険はないが入院を要するもの

重 症:生命の危険が強いと認められたもの

重 篤:生命の危険が切迫しているもの



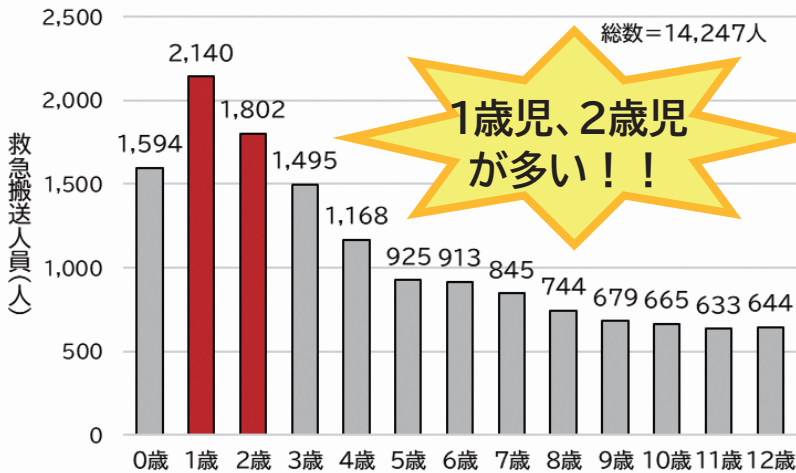
乳児:1歳未満

小児:1歳以上15歳未満

1日に約39人の子どもが救急車で搬送されています

東京消防庁管内で、日常生活の中でケガをして年間に約1万4千人の子ども(12歳以下)が救急車で医療機関へ運ばれています。1日にすると約39人も子どもが救急車で運ばれていることになります。

特に、1歳児、2歳児が多くなっています。



年齢別の救急搬送人員(令和5年中)

事故種別	ころぶ	落ちる	ものがつまる等	ぶつかる	やけど	はさむ・はさまれる	切る・刺さる	かまれる・刺される	おほれる
救急搬送人員	2,428人	2,395人	1,109人	743人	358人	336人	207人	51人	31人
中等症以上の割合	10.3%	12.4%	11.4%	9.6%	20.4%	9.2%	8.7%	3.9%	58.1%

5歳以下の事故種別ごと救急搬送人員と中等症以上の割合(令和5年中)

※「その他」「不明」を除く



事故は、同じような年齢で同じような事故が繰り返し起きているから、過去に起きた事例を知り、予防策をとることが大切だね！

STOP！こどもの「転落・墜落」

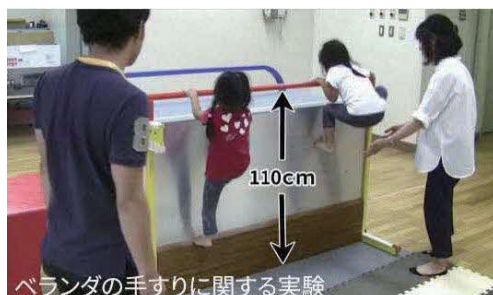
こどもが窓やベランダから落ちる事故が繰り返し起きています。

高所からの転落・墜落は、**生命に危険を及ぼす可能性が高い事故**です。

窓やベランダ
から落ちた！



！
こどもは日々成長し、行動範囲が広がっていきます。昨日登れなかった場所に今日は登っているかもしれません。



注意喚起動画
「STOP！子供の転落事故」
↓動画はこちらからご覧ください↓



作成：東京都生活文化スポーツ局消費生活部生活安全課

子育て世帯向け補助事業

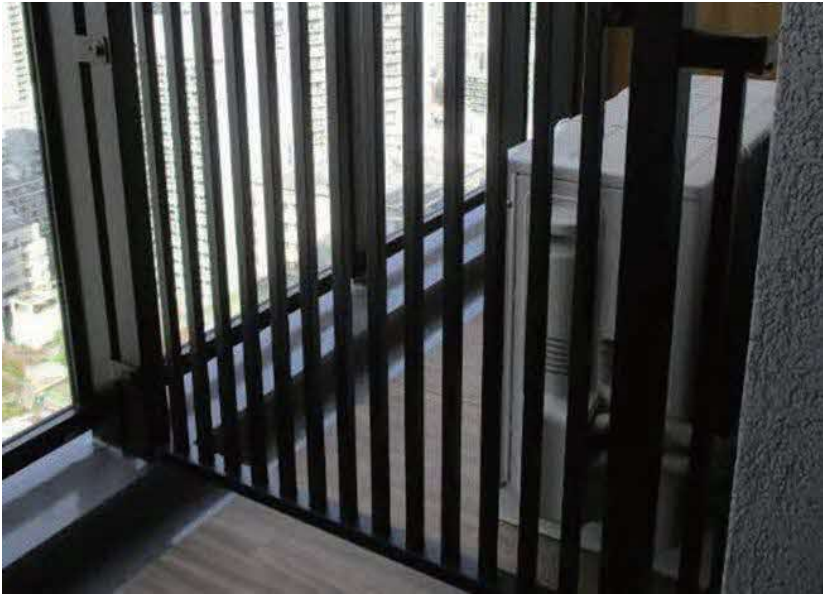
(「子供を守る住宅確保促進事業」)

分譲マンションにお住まいの方などがこどもの安全の確保のための改修等を行う際に東京都の補助金が受けられます。

➤補助率:2/3

➤補助上限額:30万円/戸

＜補助対象となる工事の例＞



バルコニーに置くエアコン室外機が足掛かりにならないような柵の設置

参考:東京都住宅政策本部

子育てしやすいマンションに住んでみませんか リーフレット

■制度についてのお問合せ

東京都 住宅政策本部 民間住宅部
安心居住推進課 子育て支援住宅担当
メールアドレス

S1090502@section.metro.tokyo.jp

電話 03-5320-5011
03-5320-4907

※最新の状況は東京都住宅政策本部HPを確認してください。



こんな事故が起きています

窓に寄りかかろうとして…

【事例】

自宅居室内で遊んでいた際、網戸に寄りかかろうとしてそのまま庭に墜落した。

(程度:軽症)



マンションの4階から…

【事例】

自宅マンション4階の窓から地上へ墜落し、足部を受傷した。

(程度:重症)



滑り台から…

【事例】

公園の滑り台の上で遊んでいたところ、他の子どもと接触して、約170cmの高さから地面に墜落した。

(程度:軽症)

窓やベランダからの「転落・墜落」を防ぐために

事故防止Point!

- ✓ベランダをこどもの遊び場にしないようにしましょう。
- ✓エアコンの室外機、植木鉢などを置く場所にも注意しましょう。
- ✓ベランダへの出入口の窓などには、鍵を二重に設ける等の措置を講じましょう。
- ✓定期的に手すりにガタつきや腐食などがいないか、確認しましょう。

出典:東京都生活文化スポーツ局消費生活部生活安全課
子供のベランダからの転落事故に注意!リーフレット

こんな転落事故も起きています

ベッドから落ちる

【事例】

ベビーベッドに寝かせていたが、柵が開いたままになっており、フローリングの床まで転落した。

(程度:軽症)



事故防止Point!

- ✓ベビーベッドの柵は上まであげておきましょう。

自転車の補助イスから落ちる

【事例】

親が子どもを自転車の補助椅子に乗せたところ、落とした玩具を拾おうとして身を乗り出し、補助椅子から転落した。

(程度:軽症)



事故防止Point!

- ✓自転車の幼児用座席に子どもを乗せたまま、その場を離れないようにしましょう。
- ✓子ども用ヘルメットを着用させましょう。

抱っこ紐から落ちる

【事例】

親が前屈みになった際に抱っこ紐から子どもがすり抜けて墜落した。

(程度:中等症)



事故防止Point!

- ✓前にかがむときは、子どもを手で支えましょう。
- ✓おんぶや抱っこをするとき、降ろすときは低い姿勢で行いましょう。

ベビーカーから落ちる

【事例】

ベビーカーに立ち上がってしまい前のめりに転倒した。

(程度:中等症)



事故防止Point!

- ✓子どもを乗せたら、その都度必ずシートベルトを着用させましょう。

STOP！こどもの「窒息・誤飲」

東京消防庁管内で、毎年約1,000人以上の乳幼児が、窒息や誤飲により救急車で運ばれています。窒息は放置すれば死に至る危険な事故です。



窒息や誤飲により重症と診断された事故事例

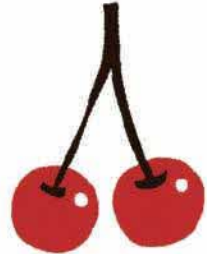
煙草



ビニール袋の切れ端



さくらんぼ



窒息や誤飲で原因となったものの上位5つです。
成長段階によって、窒息や誤飲の多いものが違います。

順位 年齢	1位	2位	3位	4位	5位
0歳	包み・袋 389人	たばこ 297人	その他の玩具 220人	異物 72人	薬剤等 52人
	たばこ 152人	その他の玩具 147人	電池 106人	野菜・果物 97人	薬剤等 95人
1歳	その他の玩具 107人	薬剤等 69人	魚等の骨 55人	ビー玉類 54人	電池 40人
	その他の玩具 194人	ビー玉類 145人	アメ玉類 116人	魚等の骨 106人	菓子 65人

年齢別の窒息や誤飲の原因上位5位(令和元年～令和5年)

※その他の玩具とは、プラスチック製のブロック、シール、マグネット等

飲み込むと危険性が高いものを知っておきましょう

ボタン形電池・コイン形電池



特徴

ボタン形電池・コイン形電池は放電能力が高いため、非常に短時間で消化管壁に潰瘍を作ります。

また、直径が大きく食道にとどまる可能性が高いため、誤飲すると死に至るおそれがあります。

こどもの窒息や誤飲を防ぐために

事故防止Point!

- ✓家の中は、こどもの目の高さで危険がないか、チェックしましょう。
- ✓電池は、鍵のかかる引き出しやこどもの手が届かない場所でパッケージに入れたまま保管しましょう。
- ✓こどもが飲み込めそうなものがこどもの手の届くところがないか、日頃から整理整頓をこころがけましょう。
- ✓こどもから見えるところで電池交換はしないようにしましょう。
- ✓製品を購入する際には、電池収納部分がこどもでも簡単に開けられたり、落下などの衝撃により電池が飛び出すような構造になっていないことなどを確認し、安全対策が施された商品を選択しましょう。

知っておこう！こどもの成長

あなたのお子さんにも、同じような事故
が起こる可能性があります！



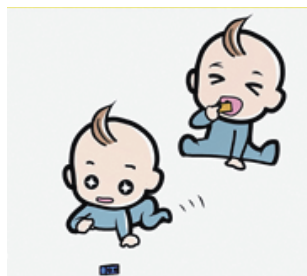
事故防止Point！

✓6か月になったら、何でも口に入れるようになります。

- 誤飲や窒息が始まる時期を知っておく必要があります。早い子では、5か月から「物をつかむ」、つかんだら「口に入れる」行動が見られます。
- 乳幼児はトイレトーパーの芯(39mm)を通る大きさのものなら、口の中に入れてしまい飲み込む危険性があります。

✓年齢に応じた大きさや形状にして食べさせる、びっくりさせない。

- 乳幼児は、大きな食べ物を丸飲みをしたり、びっくりして飲み込んでしまい窒息することがあります。
- 成長段階に応じ、食べ物は適切な大きさに切る、つぶすなどして食べさせ、食事中に大きな声で呼ぶなど乳幼児をびっくりさせるようなことはやめましょう。
- また、歩きながらや寝ながら食べさせることもやめましょう。



もしもの
ときの

応急手当 のどに物が詰まったとき

のどに詰まったものが取り除けないときは、背中を叩いたり胸を圧迫するなどして、とにかく吐き出させます。

① 反応ある乳児に対して、背中を強くたたく方法(背部叩打法)

- ✓乳児をうつぶせにし、その腹側に腕を通す。
- ✓指で乳児の下あごを支えて突き出し、頭部がやや低くなるような姿勢にする。
- ✓手のひらの付け根で、背部を力強く数回連続してたたく。

(乳児)



(小児※1)



② 反応ある乳児に対して、胸骨を圧迫する方法(胸部突き上げ法)

- ✓背部叩打法で除去できなければ、手のひらで後頭部を支え頭部が低くなるようにあおむけにし、胸骨圧迫の要領(17ページ参照)で、力強く数回連続して圧迫する。



(乳児)背部叩打法と胸部突き上げ法を交互に異物が取れるか、反応がなくなるまで繰り返す。

(小児)まず背部叩打法※1を試みて、効果がなければ腹部突き上げ法※2を異物が取れるか、反応がなくなるまで繰り返す。

※1 手のひらの付け根で両側の肩甲骨の間を数回以上強く叩く方法です。

※2 背後から両腕を回し、上腹部を斜め上方に圧迫する方法です。

反応がなくなった場合は、ただちに心肺蘇生(17ページ参照)を開始してください。

STOP！こどもの「やけど」



こどものやけどの原因で次のうち
一番多いものはどれでしょう？



①味噌汁・スープ

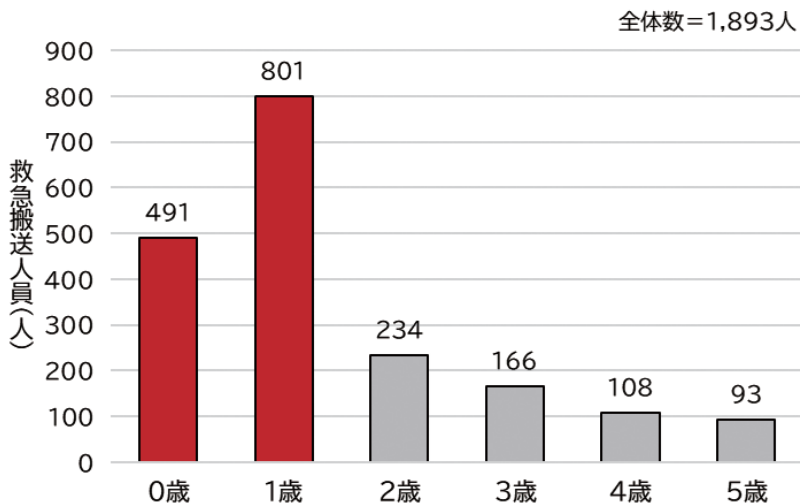


②アイロン



③ 花火

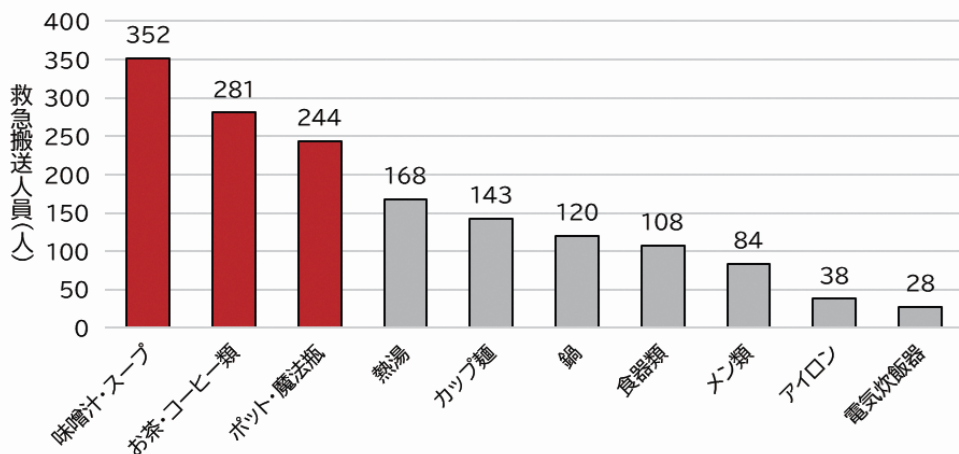
東京消防庁管内で、過去5年間に1,893人が「やけど」により救急車で運ばれています。



年齢別のやけどによる救急搬送人員(令和元年～令和5年)

やけどの原因となったもの

0～5歳のやけどの原因となったものです。(事故の多い要因上位10位)
味噌汁・スープや、お茶・コーヒー類によるやけどが多く発生しています。



やけどによる事故の原因上位10位(令和元年～令和5年)

熱い液体でのやけど

味噌汁で・・・

【事例】

親がテーブル上でコップに熱湯を注ぎ作った味噌汁に手を伸ばし、誤ってコップを倒して味噌汁がかかり受傷した。
(程度:中等症)



ポットの熱湯で・・・

【事例】

加熱中のポットをひっくり返してしまい、ポットのお湯が顔面にかかって受傷した。
(程度:中等症)



こんな事故も起きています

炊飯器の蒸気で・・・

【事例】
炊飯器から出る蒸気で左手を受傷した。
(程度:中等症)



モクモクきれいだな
さわってみたいな・・・



ヘアアイロンで・・・

【事例】
家族が使用後放置したヘアアイロンを踏み、左足を受傷した。
(程度:軽症)

コンセントで・・・

【事例】
自宅のコンセントに玄関ドアの鍵を刺したところ、感電した。
(程度:軽症)



こどもの「やけど」を防ぐために

事故防止Point!

- ✓やけどのおそれのあるものは、こどもの手の届くところに置かないようにしましょう。
- ✓電気ポット等は、チャイルドロック等がついている安全な製品を使用しましょう。また、こどもが電気コードを引っ掛けないよう、置き場所に配慮しましょう。
- ✓こどもを抱いたままの調理は行わず、熱いものは冷ましてから与えましょう。

もしもの
ときの

応急手当 やけどをしたとき

① 水で冷やす

- ✓水道水などの清潔な水で冷やす。
- ✓衣類を着ている場合は、衣類ごと冷やす。
- ✓水疱を破らないようにする。

② 広範囲のやけどのときは、早く医療機関を受診する。

- ✓全身の体温が下がるほどの冷却は避ける。



小さなこどもは、皮膚が薄く
重症化しやすいんだよ。

こどもの日常生活事故防止動画はこちらからご覧になれます。
(東京消防庁公式チャンネルYouTube映像)



STOP！こどもの「おぼれ」

100人以上のこどもがお風呂で
おぼれています。

(令和元年～令和5年)

順位 年齢	1位	2位	3位
0歳	浴槽	シャワー、ビニールプール	
	46人	各1人	
1歳	浴槽	池、ビニールプール	
	38人	各2人	
2歳	浴槽	-	-
	14人	-	-
3～5歳	浴槽	プール	河川
	24人	4人	2人

年齢別のおぼれる事故の発生場所(令和元年～令和5年)



着替えを取りに行ったり、自分の髪を洗ったり、他のこどもの世話をしたり…少し目を離した時に、事故は起きます。



こんな事故が起きています

親が洗髪中に・・・

【事例】

親が自分の髪の毛を洗っている30秒～1分程度目を離し、気付くと子どもが浴槽内で水没していた。
(程度:重症)



少し目を離れた際に・・・

【事例】

親が子どもを入浴させていたが、着替えを取りに別の部屋に行き、1分程で戻ってきたところ浴槽に浮かんでいる子どもを発見した。
(程度:重症)



浅い場所でも・・・

【事例】

両親が約5分間目を離した後、自宅庭のビニールプールで浮いている子どもを発見した。
(程度:中等症)

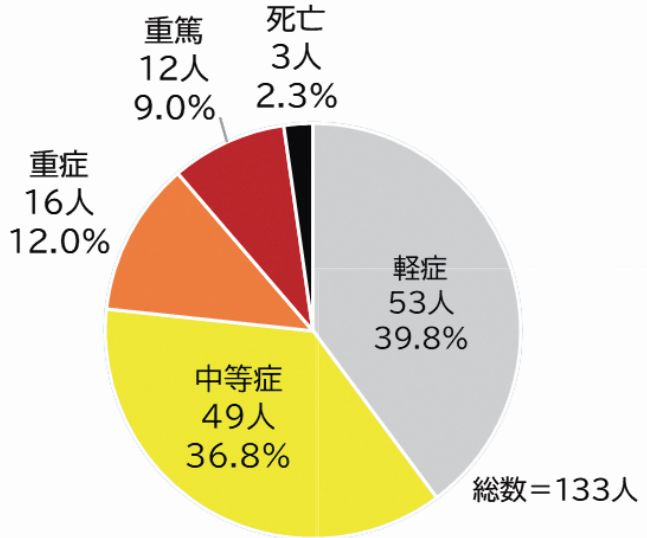


ベビーバスやビニールプールなどの浅い場所でも油断は禁物です！

こんなときにこどもから目を離していませんか？

- ✓こどもだけで入浴させていて目を離していませんか？
- ✓自分や他のこどもの更衣のために目を離していませんか？

6割以上が入院を必要とする中等症以上です！



程度別のおぼれる事故による救急搬送人員
(令和元年～令和5年)

でも、ずっと見ているわけにはいかないから・・・

こどもの「おぼれ」を防ぐために

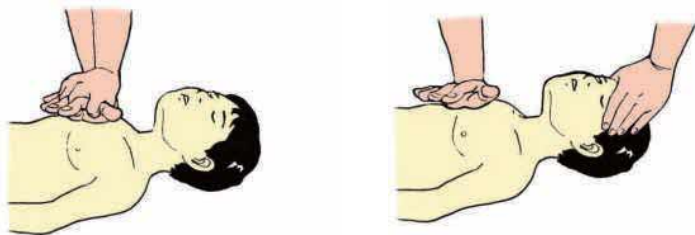
事故防止Point！

- ✓こどもだけで入浴させないようにしましょう。
- ✓大人が髪を洗う時は、こどもを浴槽から出しましょう。
- ✓こどもは大人の後には浴室に入れ、先に浴室から出しましょう。
- ✓こどもが小さいうちは、入浴後は浴槽の水を抜くことを習慣にしましょう。

反応がない、呼吸がないときはただちに救命処置を行いましょう。

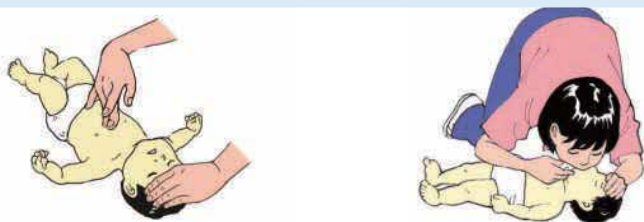
① 心肺そ生(小児)

- ✓胸の真ん中を両手又は、体が小さい場合は片手で圧迫する。
- ✓胸の厚さの約1/3沈むまでしっかり圧迫する。
- ✓圧迫は1分間に100回から120回のテンポで。
- ✓人工呼吸は、胸の上がりが見える程度の量を約1秒かけて2回吹き込む。
- ✓胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を組み合わせ、絶え間なく続ける。



② 心肺そ生(乳児)

- ✓両乳頭を結ぶ線と胸骨が交差する部分の少し足側を指2本で圧迫する。
- ✓胸の厚さの約1/3沈むまでしっかり圧迫する。
- ✓圧迫は1分間に100回から120回のテンポで。
- ✓人工呼吸は、胸の上がりが見える程度の量を約1秒かけて2回吹き込む。
- ✓胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を組み合わせ、絶え間なく続ける。



STOP! こどもの「はさまれ」

こどもの「はさまれ」の原因で一番多いものは？

はさまれ事故の原因となったもの上位5つです。
手動ドアへのはさまれが全体的に多くなっています。

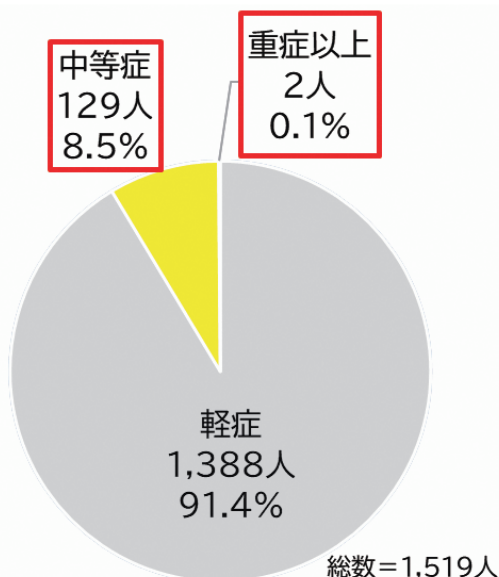
年齢 \ 順位	1位	2位	3位	4位	5位
0歳	手動ドア 30人	椅子 9人	その他の家具、寝具類 各7人		人 6人
	手動ドア 181人	その他の家具 35人	エレベーター 29人	自転車 26人	椅子 25人
2歳	手動ドア 132人	エレベーター 25人	自転車 24人	鉄道車両の戸袋 15人	自動車のドア 14人
	手動ドア 230人	自転車 88人	鉄道車両の戸袋 36人	自動車のドア 25人	自転車の補助イス 21人

年齢別のはさまれ事故の原因上位5つ（令和元年～令和5年）

- ※ その他の家具とは、棚、引き出し、クローゼットのドア等
- ※ その他の玩具とは、キッチン玩具、おもちゃのピアノ等

こどもの手や足は大人より小さく、狭い隙間でも入ってしまいます。

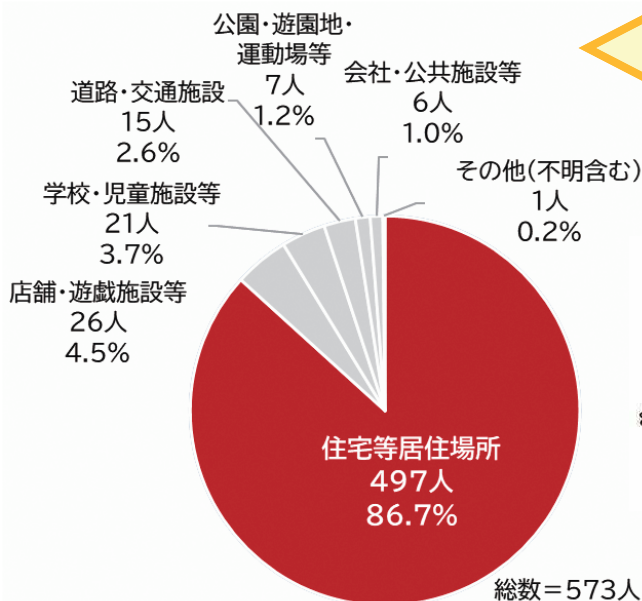
約9割は軽症と診断されていますが、中等症以上の事故や指を切断する事故も発生しています。



程度別のはさまれ事故による救急搬送人員
 （令和元年～令和5年）

こどもはどこではさまれているの？

手動ドアのはさまれ



約9割が住宅等の居住場所です！



手動ドアによるはさまれ事故の発生場所
(令和元年～令和5年)

エレベーター

【事例】

エレベーター開放時にエレベータードアと戸袋に右手が巻き込まれ挟まった。

(程度:軽症)



エスカレーター

【事例】

左手がエスカレーターの手すりとエスカレーター本体部分の間に挟まり取れなくなった。

(程度:軽症)



過去にはサンダルや長靴が巻き込まれて、足を受傷する事故も起きています。

電車、自動車、自転車の「はさまれ」

電車の戸袋

【事例】

ドアが開いた際にドアに寄りかかっていたため、左腕が戸袋に挟まれ受傷した。

(程度:軽症)



事故防止Point!

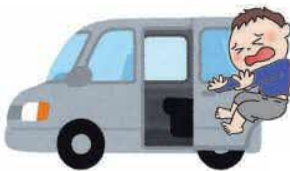
- ✓電車のドアが開く際に、こどもの手や腕、足などがドアに触れることがないように注意しましょう。

自動車のドア・パワーウィンドウ

【事例】

自動車の電動スライドドアが閉まる際に左手が挟まり受傷した。

(程度:軽症)



事故防止Point!

- ✓自動車のドア 窓を閉鎖するときは、必ずこどものいる位置を確認しましょう。
- ✓こどもが自分で開閉操作ができないように、ロック機能を活用しましょう。

自転車のスポーク

【事例】

親が運転する自転車の後部(座席なし)に座っていたところ、後輪のスポークに左足が挟まり受傷した。

(程度:軽症)



事故防止Point!

- ✓6歳未満の幼児を自転車に同乗させるときは、幼児用座席に乗車させましょう。



こどもの「はさまれ」を防ぐために

事故防止Point!

- ✓ドアの開閉時は、こどもがどこにいるかを確認しましょう。
- ✓ドアの蝶番側は、指はさみを防止するグッズなどでカバーしましょう。
- ✓エレベーター、エスカレーター付近では遊ばせないようにしましょう。

アンケート にご協力をお願いいたします

冊子「STOP! こどもの事故」について

◎二次元コードから回答できます

東京消防庁公式アプリをダウンロードしている方は公式アプリにジャンプします。アプリをダウンロードしていない方も回答できます。

公式アプリのダウンロードは裏表紙に二次元コードがございます。是非ご登録ください。



いただいた貴重なご意見は、今後の冊子作りの参考にさせていただきます。

ぜひ率直なご意見・ご感想をお聞かせください。

東京消防庁からのご案内

東京消防庁都民防災教育センター(防災館)
新米パパママのための応急手当講習会を開催しています。

池袋防災館 ☎ 03-3590-6565
本所防災館 ☎ 03-3621-0119
立川防災館 ☎ 042-521-1119



地震や火災など、
いざというときの
行動や心構えを学
べます！

東京消防庁ホームページ・公式アプリ

東京消防庁ホームページ
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>



東京消防庁
公式アプリ



救急車の適時・適切な利用のお願い

病院？救急車？迷ったら…

7 1 1 9

☎ 電話で相談
東京消防庁救急相談センター

📱 ネットでガイド
東京版救急受診ガイド

こちらからもつながります

03-3212-2323

042-521-2323

東京消防庁 東京都医師会 東京都保健医療局



STOP！こどもの事故

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

令和6年12月
編集・発行 東京消防庁防災部防災安全課
東京都千代田区大手町一丁目3番5号
電話 03(3212)2111